



教育センター・育成センター所報

GALILEI



コスモス

新しい教育 柏崎からの発信

平成 21 年 10 月 号

柏崎市立教育センター

柏崎市青少年育成センター

インターネット版は
柏崎市教育情報支援シス
テムを検索し、トップ画面の
右上「GALILEI」をクリック
してください。

10月号 CONTENTS



○ 今月の巻頭言 「保健室から」	松浜中学校養護教諭 中澤 貞子	1
	(教育センター運営委員)	
○ 教育センターだより		2
アクセス(教育研究班)		2
学校同和教育が目指すこと、研修講座スナップショット、教育情報支援システム情報		
プロジェクト K(教育研究班・科学技術教育)		6
児童生徒科学研究発表会、行事予定		
心の窓(教育相談班)		8
子どもの笑顔は日吉の笑顔、「心の理論」について		
野球を通して得たものは?		
○ 青少年育成センター通信		11
小中高一日育成活動結果、青少年健全育成大集会(予告)		
○ 所員随想つれづれ	「心と体に優しい時間」 寺瀬富美子	13
	「渋滞のすすめ」 長谷川 大	
○ 教育センター11月の予定		15
○ 教育センター上半期の利用状況		16
○ その他(案内)		17
秋の星空観察会、青少年のための科学の祭典		



◆赤坂山の紅葉(もみじ)も色づき始め、芸術の秋、スポーツの秋にふさわしい季節となりました。市内の各地でも文化的なイベントやスポーツ行事が盛んに行われています。

10月17日(土)夜、震災復興を祈念しての「柏崎第九演奏会」が柏崎市総合体育馆メインアリーナで行われました。「柏崎第九オーケストラ」の素晴らしい演奏をバックに、公募などで編成された「ジュニア合唱団」、「第九合唱団」の皆さんのが主役となり、「歓喜の歌」を高らかに歌い上げ、会場を埋め尽くした大勢の聴衆を感動で包み込みました。

例年行われている「柏崎市展」にも、多くの市民から表現力・創造力豊かな作品が寄せられました。私も、感性を磨く大切な場と位置づけ、毎年何とか出品し続けていますが、これも市民が主役になれる場の一



つのかもしれません。

先日、地区の運動会がありました。運動会といえば「綱引き」や「玉入れ」が定番の種目として、昔からどこでも行われています。これらの種目はどちらのチームが勝つにしてもヒーローがいません、というよりヒーローが分からぬのです。息を合わせた時の総力量(?)やカゴに入れた玉の総数で勝敗が決まってしまうという、いわば出場者全員が主役となる競技なのです。

同じ集団競技でもサッカーのように主役、脇役が分かるスポーツとは少し趣が異なります。

芸術の秋、スポーツの秋、その参加の仕方や楽しみ方、とらえ方も、人それぞれですが、心を豊かにしたり、体を鍛えたりする努力だけは、これからもしていきたいと思っています。(nh)

今月の巻頭言

保 健 室 から

教育センター運営委員
柏崎市立松浜中学校
養護教諭 中澤 貞子



平成9年保健体育審議会は「養護教諭の行う健康相談活動は、養護教諭の職務の特質や保健室の機能を十分に生かし、児童・生徒の様々な訴えに対して常に心的な要因や背景を念頭に置いて、心身の観察、問題の背景の分析、解決のための支援、関係者との連携など、心や体の両面への対応を行うことである」と答申し、今後の担うべき保健室の役割を示しました。

それから10年以上が経過し、保健室は今、精神的な問題を抱える子どもたちが、非常に多く来室するようになりました。心と体は表裏一体。心の不調は体の症状となって表れてきています。この症状は、小さい子どもほど顕著です。

はじめは、体調が悪いことを訴えて来室しますが、しばらく観察を続けると体だけの問題ではないことが分かります。ここ最近は、長びく不況等で、家庭の経済状態が悪化し、それが子どもの精神状態に大きな影響を与えていていることを強く感じます。

保健室では、このような子どもたちを少しでも良い状態にしたいと願い、様々な対応を試みています。もちろん養護教諭一人で、対応しているわけではありません。校内の体制や関係機関等との係わりを大切にしながら進めています。

でも、これで全ての問題が解決するわけではありません。それどころか、問題の根が深く深刻な状況に置かれているケースが多くあり、それが年々増えている現状です。無力さに、打ちのめされた気持ちになることが、しばしばです。

このような日々を繰り返す中で、最近感じることは、改めて自分の足元を見つめ直してみることです。「この子のために、自分にもできることが必ずあるはず。自分の立場から、とことんこの子と係わってみよう。」一人でも多くの子どもが、自分の心の壁を乗り越えられるよう、子どもと向かいあいたいと思います。

「保健室にいる養護教諭だから出来ること」を大切に、今日も保健室で子どもたちを待ちたいと思います。

アクセス

No.95	平成 21 年 10 月 27 日発行	柏崎市立教育センター	945-0833 新潟県柏崎市若葉町 2-31 TEL:0257-23-4591 FAX:0257-23-4610
-------	---------------------	------------	--

学校同和教育が目指すこと

去る 9 月 25 日に教育センター教職員専門研修「人権・同和教育講座」を実施しました。柏崎市刈羽郡学校教育研究会の学校経営・教育課程研究部会との共催により、前新潟県同和教育研究協議会事務局長である村上市立平林小学校教頭の岩片和義先生を講師に迎え「学校教育における人権・同和教育の在り方」について研修しました。

今回は、そのときの資料(一部抜粋)を通して講座の様子を紹介します。各校における取組の参考にしていただければと思います。

学校同和教育が目指すこと

(1) ねらい

人権を大切にするための知識、感性、スキルを高め、差別を見抜き、差別をなくそうとする児童生徒、差別に負けない児童生徒を育てる。

(2) 観点

人権感覚を磨き高め、豊かな感性を育むこと	やさしく	感性
確かな学力を保障すること	かしこく	科学的認識・技能等
仲間と共に主体的に活動する姿勢を育てる	たくましく	主体的態度

(3) 努力点

知識だけでなく、豊かな人権感覚に裏打ちされたスキル(非攻撃的自己主張=アサーティブネス等)、思考力・判断力、態度の育成を重視する。文科省「人権教育の指導方法等の在り方について 第1次とりまとめ」(2004)でも「態度や行動に表れるような人権感覚」と表現している。国連「人権教育のための世界プログラム」(2005)も同様です。

他人事ではなく、自らの課題として人権問題を解決する主体者を育成するために、人権問題と自分の課題とを結びつける学習課程を重視する。

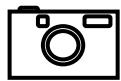
自分がかけがえのない存在であることを自覚できるとともに反差別でつながった仲間の大切さを実感できるようにするために、仲間づくりを重視する。

学校間の連携、家庭や地域との連携を通して、同和教育に時間的・空間的広がりと深まりをもたせ、子どもの「育ち」を引き継ぐ道筋をつくることを重視する。

同和教育は特別なことを求めているわけではない

同和教育の目的が、差別をしない児童生徒の育成のみであるならば、人の人権感覚を磨き高めることで十分。しかし、差別をなくする主体者、差別に負けない児童生徒の育成をも目指すのであれば、は必要ではあるが十分ではない。差別の不合理性を認識し、それを見抜いて他に表明し、仲間とつながってよりよい未来を切り開いていく知識理解やスキル、主体的な態度=が必要である。

を前提にすれば、すべての教育活動で同和教育を実践することができることに思い至る。また、多くの学校の教育目標(重点目標)もの観点から構成されている。したがって、同和教育は特別なことを求めているわけではない。学校として当然の活動なのである。



研修講座スナップショット！



9月に行われた研修講座の様子です。

9月10日(木) 小中連携英語

上越教育大学准教授 石濱 博之 様

先生も子どももたいへん楽しく英語活動をされていたのがみられ、学級経営がすばらしいと思いました。大勢の大人の集まる中で、子どもたちはとても難しい話型をアップテンポで答えていたのに驚きました。石濱先生やALTの先生がいらっしゃる授業であれば、このように次々とテンポよく言葉のリズムを大切に話すことができますが、学級担任一人ではこのようにできるかまだ不安です。中学校の英語の先生方の考えもお聞きすることができ、石濱先生の小中に渡る講義をいただき、少し内容が分かってきました。とてもよい機会をいただき、勉強させていただき、ありがとうございました。



9月15日(火) 算数授業改善講座

上越教育大学准教授 中野 博幸 様

「習熟」と「活用」の間を埋めるには、授業のセンスが問われることを感じた。“情報不足”“情報過多”によって子ども達の思考力を伸ばせることを日頃の実践で試したい。同じ学習内容でも、問い合わせ方を工夫することで、知識・技能だけでなく思考力育成まで広げられることを意識して指導していくけるとい。授業の組み立てや指導において自分自身の発想の転換の必要を感じ、大変勉強になった。

教科書図版集 早速使ってみます！！ありがとうございました。



9月16日(水) 社会科教材研究

中越教育事務所指導主事 若林 勝 様

授業を担当することが少なくなり、受講するかどうか迷いましたが、自己の専門性を向上させるという意味で、成果のある研修でした。若林先生の分かりやすい講義と、小学校の先生との意見交換は特に有意義でした。研修させていただきありがとうございました。

ワークショップ形式で、いろいろなアイディアがもらいました。47都道府県については、毎時間少しづつ積み重ねていきたいと思います。またそれが授業に向かうよいウォーミングアップになるのではないかと期待しています。若林先生の「今の学習はどこに向かっているのか」という言葉をいつも忘れずに授業の臨みたいと思います。ありがとうございました。



■ ■ ■ 教育情報支援システム情報 ■ ■ ■

■ 講習会のテキスト・資料を登録しました

実施日	講座名	教材名(リンク)	サムネイル／備考
H21.9.25	Word活用4	Word活用4.pdf Word活用4演習用例題.doc 01_編集前表なし.doc 02_編集前表あり.doc 03_編集後テキストボックス入り.doc	テキスト第3版(H21.09.25)
			演習用例題文書

■ 教材データベース

登録日	教材名	ファイル名	説明
H21.9.14	ProjectorX	projectorx.lzh	液晶プロジェクタを使って、方眼、数直線、時計などの図版を黒板に表示するためのソフトウェアの新版 (上越教育大学 中野博幸先生作)

■ ■ ■ 情報関連研修講座情報 ■ ■ ■

■ 11月に実施される情報関連講座のご案内

◆ H21.11.13 (金) Excel 活用4(名簿の管理と作成)

市内で統一を図ろうと取り組んでいる「名簿管理サンプルシート」の使い方を中心に、Excel の良さを活かして学校全体の名簿を効率よく管理する方法について学習します。校内で児童生徒や各種名簿類を管理されている方や、以下のキーワードについて、「説明できない」、「自分ではできない」という方はぜひ受講してください。

名簿管理サンプル、ふりがなの表示と編集、PHONETIC、ASC、TRIM、LEN、SEARCH、LEFT、RIGHT、住所と郵便番号の変換、SUBSTITUTE、名前定義、参照式、OFFSET

◆ H21.11.19 (木) Excel 活用5(年間予定表の作成)

Excelの良さを活かした年間予定表の効率的な作成方法について学習します。校内で年間予定表の管理をされている方や、以下のキーワードについて、「説明できない」、「自分ではできない」という方はぜひ受講してください。

日付の表示形式、条件付書式、オートフィル、長い文字列の表示調整、行や列の非表示／再表示、
日付の演算、TODAY、DAY、MONTH、YEAR、WEEKDAY、DATE、小の月の判定、
年間予定表のサンプル

◆ H21.11.27(金) 基礎から学ぶ ICT 活用④(スクーリングその3)

メールによる情報交換や訪問支援を織り交ぜながら、年間を通してパソコンやネットワークの基本的な活用方法について学習するコースの4回目です。

■ ■ ■ セキュリティ情報 ■ ■ ■

■ セキュリティホール情報

マイクロソフトより、10月14日付で10月の定期更新として、Windowsなどの重要な更新が下記のように

公開されました。まだ Update が済んでいないようでしたら、至急 Windows Update などを実施していただくようお願いします。なお、ご利用の環境によっては以下の更新以外にも、別の更新がリストアップされる場合があります。また、一旦更新プログラムが提供された後で再度問題が見つかり、予告なく新たな更新が提供される場合もありますので、「自動更新機能を ON にする」、「定期的に更新をチェックする」などして、隨時提供される更新が速やかに適用されるようにしてください。

No.	更新の名称	脆弱性等の情報	対象	更新先	深刻度
1	MS09-050 Windows の重要な更新	SMBv2 の脆弱性により、リモートでコードが実行される (975517)	Windows Vista 2008 Server	Win	緊急
2	MS09-051 Windows の重要な更新	Windows Media Runtime の脆弱性により、リモートでコードが実行される (975682)	Windows 2000,XP, 2003 Server,Vista 2008 Server	Win	緊急
3	MS09-052 Windows Media Player の重要な更新	Windows Media Player の脆弱性により、リモートでコードが実行される (974112)	Media Player 6.4	Win	緊急
4	MS09-053 IIS の重要な更新	IIS の FTP サービスの脆弱性により、リモートでコードが実行される (975254)	Windows 2000,XP, 2003 Server,Vista 2008 Server	Win	重要
5	MS09-054 Internet Explorer の重要な更新	Internet Explorer 用の累積的なセキュリティ更新プログラム (974455)	Internet Explorer 5.01, 6, 7, 8	Win	緊急
6	MS09-055 Windows の重要な更新	ActiveX の Kill Bit の累積的なセキュリティ更新プログラム (973525)	Windows 2000,XP, 2003 Server,Vista 2008 Server, 7	Win	緊急
7	MS09-056 Windows の重要な更新	Windows CryptoAPI の脆弱性により、なりすましが行われる (974571)	Windows 2000,XP, 2003 Server,Vista 2008 Server, 7	Win	重要
8	MS09-057 Windows の重要な更新	インデックス サービスの脆弱性により、リモートでコードが実行される (969059)	Windows 2000,XP, 2003 Server,	Win	重要
9	MS09-058 Windows の重要な更新	Windows カーネルの脆弱性により、特権が昇格される (971486)	Windows 2000,XP, 2003 Server,Vista 2008 Server	Win	重要
10	MS09-059 Windows の重要な更新	Local Security Authority Subsystem Service (LSASS) の脆弱性により、サービス拒否が起こる (975467)	Windows 2000,XP, 2003 Server,Vista 2008 Server, 7	Win	重要
11	MS09-060 Office の重要な更新	Microsoft Office 用の ATL の ActiveX コントロールの脆弱性により、リモートでコードが実行される (973965)	Office XP, 2003, 2007 Visio Viewer 2002, 2003, 2007	Office	緊急
12	MS09-061 Windows の重要な更新	Microsoft .NET 共通言語ランタイムの脆弱性により、リモートでコードが実行される (974378)	Windows 2000,XP, 2003 Server,Vista, 2008 Server, 7, Silverlight2	Win	緊急
13	MS09-062 Windows の重要な更新	GDI+ の脆弱性により、リモートでコードが実行される (957488)	Windows XP,Vista, 2003 Server, 2008 Server, IE, Office XP, 2003, 2007, その他多くのソフトウェア	Win	緊急

Win は Windows Update または Microsoft Update, **Office** は Office Update から更新を実行します。

なお、Office が 2002(XP)以降なら Microsoft Update を利用すると、まとめて実行することができます。

注意 警告 重要 緊急 は右側ほど深刻度が高く、緊急の対応を要します。

小学校学年別研修会 第4学年「水の3つのすがた」 (9月30日実施)

日 時 9月30日(水) 15:00~

内 容 沸騰しているのに100℃じゃない、0℃を下回っているのに凍っている等、失敗しがちな実験を上手く行うコツ等について研修しました。また冷たい容器の周りについていた水滴は、中からしみ出してきたんじゃないの?沸騰してでてきた泡は空気じゃないの?などの誤った概念に効果的な実験方法などについても実習を交えて研修しました。



子どもが陥りやすい誤った概念や、それに対する手だてや実験が大変分かりやすかったです。

今年度から新たに学習内容が加わったこともあり、指導に不安がありました。研修会を通して、頑張ってみようという気持ちがわいてきました。安全管理実習も体験できてよかったです。

第44回柏崎刈羽地区児童生徒科学研究発表会

(10月1日実施)

会 場 教育センター 2階全室

審査結果一覧

小学校

中学年の部

	学校名	学年	氏名	題 目	審査結果
1	比角小学校	3	伊藤 琴海	にじの研究	奨励賞
2	柏崎小学校	3	大倉 萌華	そうめんとひやむぎののび方	優秀賞
3	野田小学校	3	小林 希羽	水を温めると、ものはうくか?	優秀賞
4	荒浜小学校	3	高橋 玲嘉	ホウセンカのかんさつ	奨励賞
5	荒浜小学校	4	岡村 舞子	カエルの体の変化	奨励賞
6	比角小学校	4	浦澤明日翔	食品の栄養調べ	奨励賞
7	比角小学校	4	小野寺 凜	炭さんで『ほね』は本当にとけるの?	優秀賞

小学校

高学年Aの部

	学校名	学年	氏名	題 目	審査結果
1	比角小学校	5	赤堀 舞	色のひみつ	奨励賞
2	荒浜小学校	5	姉崎 志帆	こぼれない液体の不思議	優秀賞
3	半田小学校	5	横田 太靖	骨のとけ方の研究	奨励賞
4	田尻小学校	6	池田 大地	リンゴの変色について	奨励賞
5	中通小学校	6	石黒比奈子	夏の暑さでお湯をわかせるか?	優秀賞

6 石地小学校	6 高橋 夏海	柏崎市内の海岸の砂のちがい	奨励賞
---------	---------	---------------	-----

小学校

高学年Bの部

	学校名	学年	氏名	題目	審査結果
1	荒浜小学校	5	佐々木菜々子	体そう着の研究	優秀賞
2	比角小学校	5	内山 恵	一瞬で凍る水過冷却水	奨励賞
3	内郷小学校	5	田中 陽	リモコンの研究	優秀賞
4	半田小学校	6	峰尾 渚	食べ物の「でんぶん」を調べよう	奨励賞
5	石地小学校	6	櫻井美沙子	果物をおいしく食べるには～茶色くなる果物編～	優秀賞
6	柏崎小学校	6	吉田 輝	氷が冷やすのかお湯が温めるのか？	優秀賞

小学校

高学年Cの部

	学校名	学年	氏名	題目	審査結果
1	剣野小学校	5	小林 成海	電池が全くいらないエコ・ラジオを作る！！2009	優秀賞
2	内郷小学校	5	品川 太一	庭の葉っぱの枯れ方の研究	奨励賞
3	比角小学校	5	飯塚 麗 下條 涼乃	地球環境調査	奨励賞
4	石地小学校	6	阿部 雅彦	石地の海水で作った「にがり」で豆腐ができるか	優秀賞
5	刈羽小学校	6	佐藤 祐弥	スライムはどうすれば保存できるか	奨励賞
6	荒浜小学校	6	石黒奈緒子	よごれた水をきれいにする	奨励賞

中学校の部

	学校名	学年	氏名	題目	審査結果
1	第一中学校	1,2,3	科学 部	ツユクサの繁殖戦略～ツユクサの生活史完全解明～	優秀賞
2	鏡が沖中学校	3	会田 実優	収穫後のキュウリの種子の観察	奨励賞
3	東中学校	1,2,3	科学 部	まわりの条件が光合成に与える影響	奨励賞

初任者研修会「理科の授業をどう組み立てるか」 (10月13日実施)

内 容 子どもの持っている誤った概念を知り、どのように科学的な概念へと成長させていくか、様々な単元の構成と有効な教材について実習を交えながら研修しました。

要請による研修会

要請による各種研修を、学校に出向いて行いました。

10月末～11月中旬のおもな行事、研修会等の予定

小学校学年別研修会 第4学年「もののかさと温度」

日 時 10月22日(木) 15:00～

秋の星空観察会

日 時 11月6日(金) 19:30～

生活科理科研修会「おもしろ実験・工作」

日 時 11月19日(木) 16:00～

青少年のための科学の祭典2009 柏崎刈羽大会

期 日 11月21日(土)

会 場 新潟工科大学

他...要請による各種研修会

天体観察会・地層観察会・科学クラブ・植物観察会 など

心の窓 (教育相談班だより)

122

柏崎市立教育センター 〒945 0833 柏崎市若葉町2番31号 (代表) 23-4591
(Fax) 23-4610

<教育相談>

「子どもの笑顔は日吉の笑顔」

柏崎市立日吉小学校

朝、校長先生をはじめ数人の職員が児童玄関やホールに立ち、あいさつをかわす。いつもの表情で入ってくる子、いつもと違う声の子、様々である。「おはよう。〇〇さん、たくさんの荷物だね。」と声をかける。昨日のこと、今日の心配事を先生に話しかけ、ちょっとすっきりし、笑顔で教室に向かう子どもたち。

昼休み、「シュート!」「うまい!」グラウンドに明るい声が毎日響く。子どもたちの中にいつも先生たちが混じってサッカーボールを追う。「先生、裏の田んぼに行こう!」と誘う子どもたち。机に向かう顔をあげて「よし。」と応える教頭先生。田んぼから聞こえる笑い声。「陽だまり2」では、こまやドミノ、オセロやけん玉など子どもと一緒に楽しむ先生の姿。教室からは子どもたちと先生の弾んだおしゃべりの声…日吉小の毎日の風景です。

様々な場所、様々な時間に、担任だけでなくいろいろな目が子どもたちを見つめています。たくさんの声が子どもたちにかけられます。その中で見えてくる子どもたちの「よさ」や「困り感」。

日吉小学校は「私の笑顔、みんなの笑顔」という目標のもとユニバーサルなアプローチと個に応じたアプローチを意識した教育活動を進め、どの児童も安心し意欲的な学校生活を送ることができるよう心がけています。前述の教師と子どものかかわりは「心のビオトープ」とよんでいる活動の一部です。子どもたちが安心感と自己肯定感をもってされることを期待しています。

年2回(6月・11月)の教育相談はもちろんですが、複数の目による日々の観察や、スクリーニングから困難を抱える子どもたちが見えてきます。その対応については校内支援委員会のほか、ケース会議を隨時行っています。ケース会議はその子どもに関わる職員(担任、入教者、コーディネーター、管理職など)が集まってその子の良さや困難さを出し合って指導の手立てを考えるもので、今年度も、すでに数回ケース会議を行い、日々の指導に取り入れています。

「子どもの笑顔」が「日吉の笑顔」です。

(文責 徳永まゆみ)



〈カウンセリングルームから〉

「心の理論」について



皆さん、「心の理論」という言葉をご存知だろうか。

「心の理論」とは、簡単に言うと、他者の心の動きを類推したり、他者が自分とは違う信念を持っているということを理解したりする機能・能力のことである。

自閉症児者には、この「心の理論」に特異的な弱さがあるらしいということが近年わかってきた。相手の行動の意味を理解したり、推測したりする事が難しいので、その結果として、会話やその場の雰囲気を理解出来ない、冗談を冗談と受け止めず真に受けてしまう、言外の意味を捉えられない、相手の言葉を自分に置き換えて返答することが苦手で「～してあげようか」と聞かれると「～してあげたい」と返答する、などの、社会性・コミュニケーションの困難が生じるのである。

また、自閉症児者は、象徴遊び(ままごとやごっこあそび)が苦手であると言われているが、これらの遊びでは、事象を概念化したり、現実とみせかけ、や、みせかけとつもり、等の使い分けをする必要があり、心の理論が獲得されていないと難しい。アスペルガー障害の幼児期のエピソードでよく聞かれる、あそびやゲームで負けると激しく怒り出したり、ごっこ遊びの役割交代が理解できずに固まったり泣き出してしまう、等も、それで説明がつく。

更に言うと、「心の理論」は、抽象的思考の場面で必要とされる能力でもあるので、「考える力」や「抽象的なイメージ力」を必要とする小学4年生以上の学習についていけなくなる、いわゆる「9歳の壁」も、心の理論の未獲得が関係していると思われる。(「心の理論」は普通、4、5歳前後で獲得されるが、自閉症児では概ね9歳～10歳前後になることが種々の実験からも報告されている。ただし、アスペルガーの人たちは、一般的な手順とは異なる方法で、時期的にも遅れながら心の理論そのものを獲得していくのではないかと言われている。)

自閉症児者がどうやって「心の理論」を獲得するようになるのか。教育の場で、自閉症児者が「心の理論」を獲得できるように、どのような指導・支援をしていけばよいのか。この先、更なる研究と実践の積み上げが必要だろう。

参考に、「心の理論課題」の代表的な課題テストの一つを紹介しておく。

【サリーとアンの課題(自閉症者は思いこみを理解できないことを示す一次誤信念課題)】

(問題)

サリーとアンの二人が部屋で遊んでいる。サリーは、自分の人形をかごの中に入れて部屋を出る。アンは、サリーが出ていった後、その人形を自分の箱の中に隠す。「部屋に戻って来たサリーは、まず、どこをさがすでしょうか？」

(結果)

バロン=コーベンら(1985)によると、自閉症児の約80%は、サリーは事実を知らないから、最初にかごを開けてみるということが予測できずに、「箱の中をさがす。」と答えたのだという。一方、精神年齢ではむしろ自閉症児よりも低かったというダウン症候群の子どもたちの誤答は20%に過ぎなかったという。

(文責:小林東)

<ふれあいルームから>

野球を通して得たものは？



9月26日(土)晴天 荒浜球場にて、ふれあいルーム通級生のふれあいチーム対知名人野球出場チーム(教育委員会チーム)で親善試合をおこないました。今回は、7対8で負けてしまいました。

試合が終わって数日間通級生は、それぞれが「野球がしたい・・・」という気持ちがありながらも「試合に勝つという目標がないのに野球をしても仕方がない・・・」と言い、つまらなそうな日々を過ごしていました。

そこで、「野球をやることの意義は、試合の勝ち負けだけなのか？」と考えさせたところ、

- ・自分たちのやりたい！という気持ちで試合を二つもできたのは、協力してくださった方々や自分たちの行動力でできたものだと改めて実感した。
- ・一つ目は、運動が楽しいと思えるようになったこと。二つ目は、毎日ふれあいへ来れるようになったこと。

三つ目は、みんなの名前と顔がわかるようになったこと。四つ目は、みんなと話ができるようになったこと。

- ・野球をしていると、年の違いからくる話しづらさを感じなくても良いことや、チームの誰かのために動ければ良い結果につながるのだと思う。

などの気付きがあったようです。そして、また練習再開となりました。

(文責 池田恵里子)



<教育相談班 11月の予定>

* カウンセリングルーム

いろいろ体験グループ

- (小学生A) 13日(金) 16:00~17:00
- (小学生C) 13日(金) 16:30~17:30
- (小学生B) 20日(金) 16:30~17:30
- (中学生) 27日(金) 18:30~20:00

* ふれあいルーム

- 6日(金) 陶芸教室
- 12日(木) "
- 20日(金) "
- 下旬 焼きいも大会



育成センター通信

0822

柏崎市青少年育成センター
〒945-0833 柏崎市若葉町2番31号
TEL0257-20-7601 FAX0257-23-4610
ikusei@city.kashiwazaki.niigata.jp

11月の予定

日	曜	こ と が ら	日	曜	こ と が ら
2	月	昼間育成活動（1班・2班）			*必要に応じて各地区で小学校下校
9	月	昼間育成活動（3班・4班）			育成活動を実施する。
19	木	夜間育成活動（9・11班、鏡中P・五中P）			

小中高校PTA一日育成活動結果！

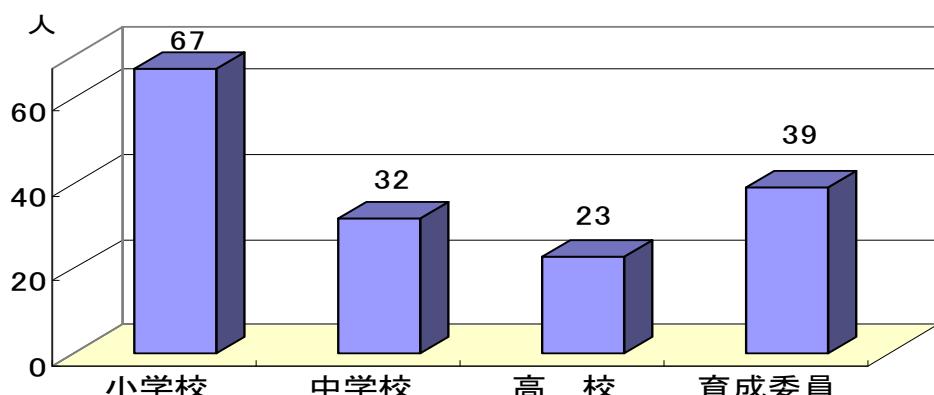
～10月3日・10日の2日間で延べ161人参加～

去る10月3日・10日の両日にわたって小中高校PTA一日育成活動が行われました。できるだけ少人数のグループ編成できめ細かく育成活動ができるようにするために今年度より2日間に分けて実施しました。10月3日は高校と学番奇数の小中学校PTAそれに育成委員、10月10日は学番偶数の小中学校PTAと育成委員がそれぞれ参加しました。小学校67名、中学校32名、高校23名、育成委員39名両日合わせて延べ161名の方々から参加していただきました。

参加者からは、次のような感想がありました。「有害図書等自販機が自分の校区にあることを初めて知った」「店長さんから生々しい子供たちの様子を聞くことができた」「成人向け雑誌と一般雑誌との陳列の仕方を知った」「子ども・大人にかかわりなく万引きの多さに驚いた」「育成委員の努力により青少年健全育成が図られていることを初めて分かった」等々。

今回参加して得た情報をそれぞれの学校で共有して生徒指導に役立ててほしいものです。

校種別参加者数



平成21年度 青少年健全育成大集会

～講演会の開催予定～

来る1月23日（土）午後に平成21年度青少年健全育成大集会を開催する予定です。この中で講演会を予定しています。講師は下記の通りですので、市民の皆さんお誘い合わせのうえご来場くださるようご案内申し上げます。なお、会場及び日程は、現在調整中です。

◆講師 渡辺 真由子（わたなべ まゆこ）

慶應義塾大学メディア・コミュニケーション研究所講師

「インターネット・テレビ・新聞など、メディア側の意図で作られた情報に惑わされず、正しいメディアとの付き合い方を指導するジャーナリスト。元テレビ局記者としての現場経験と最先端のメディア・リテラシー理論に基づき、情報から子どもを守り、真実を見抜くノウハウを伝授。いじめ報道制作の裏側、メディアとジェンダーなど独自の切り口が好評」



◆著書 『大人の知らないネットいじめの真実』（ミネルバ書房）

『オトナのメディア・リテラシー』（リベルタ出版）

◆演題（仮題） 「深刻化するネットいじめ～その現状と大人の役割」

◆入場 無料

ノーテレビ・ノーゲームへの挑戦

柏崎刈羽地区の保育園・幼稚園・小学校の皆さんには、夏休み中、ノーテレビ・ノーゲームへの取組を熱心にしていただきました。関係の方々には、いろいろとお世話になりましたことを心より御礼申し上げます。現在、データの処理中ですので、結果がまとまり次第、公表させていただく予定になっています。



「犯人目線に立て！～危険予測のノウハウ」

小宮山信夫 著（PHP研究所）1,300円（税別）

*** *** *** *** *** ***

続発する身近な犯罪。犯罪は予測できれば防げる。常識をくつがえす「場所で防ぐ」という発想に立って持論を展開。犯罪原因論から犯罪機会論への転換を訴える書。

つ れ づ れ

心と体に優しい時間

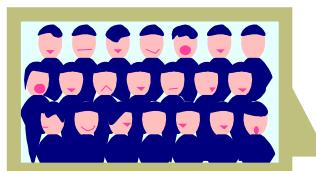


訪問相談員 寺瀬 富美子

普段意識していない気持ちを掘り起こされることがあります。

合唱団230名、オーケストラ110名、ジュニア合唱団130名による震災復興祈念「柏崎第九演奏会」を堪能しました。会場となった総合体育館メインアリーナに集う2,000名余りの聴衆を包み込み、正に人間贊歌の一時。様々な思いが心を過ぎり、感動と元気をもらいました。多くの関係者の皆様の取組に感謝と敬意を表します。

聴衆の中には、母親の膝で横になりながら聴く幼児。車いすに乗ったご高齢のご婦人の横に中年の息子さんらしき人等2,000名余りの聴衆が、さらに、価値ある演奏会に高めてくれているようでした。



ただ今、ヨガ教室に通っています。世の中、健康志向でダイエットブーム。タレントさんがコアリズムなどと激しい腰振りをしていますが、そんなことは出来るはずもなく、おばさんでもできる「ルーシー・ダットン」と呼ばれるゆったりヨガです。

これは、血液とリンパの流れを良くして老廃物を体外に排出するものです。深い呼吸を伴い、自律神経を刺激して心の健康にも役立ちます。何より、普段使いしない動きは心地よいのです。指導してくださる先生のトークもゆったり！ BGMもゆったり！ ぎこちない動きを笑いでごまかしながら私もゆったり！ 1時間半はあっという間に過ぎて心と体がポカポカとして心地よさが残ります。そうは言っても足がつったり、筋肉疲労が残っても心地よさが勝ります。



自分の心と体に優しい時間を過ごすことは、普段意識していない気持ちを掘り起こされ、様々な思いを呼び込みます。偉い方が「関係の総和が私」と言われましたが、いずれもそれを感じる一時でした。

→ れ → れ



渋滞のすすめ

相談員 長谷川 大



高速道路の利用料金が 1000 円になってからというもの、休日に遠出する機会が増えました。教育センターに勤めて 3 年目になりますが、毎日長岡から 1 時間近くかけて通勤しているのに慣れたせいか、少々遠い道のりの運転も苦にならなくなりました。そして、もともと時刻表を調べたりして公共の交通機関を利用して出かけるのが億劫だった私にとっては、とてもありがたいサービスです（ただし地球にはあまり優しくないかもしれません）。

ノープランで香川の讃岐うどんや仙台の牛タンを食べに行ったり、長野、福島、富山、群馬など近県の名所を巡ったりと、今まではテレビで見たり雑誌でパラパラと眺めるくらいしかなかった場所にも、気軽に行こうと思うようになりました。

様々な地方に車で出かけるようになって、初めて体験することや発見することがいくつもありました。その一つが渋滞です。渋滞の様子はテレビで頻繁に目にしていたものの、実際に渋滞に巻き込まれてみて、ああこれが渋滞か、実際にあるのだなあ、と実感できました。渋滞の中にも様々な人間模様をみることができました。サービスエリアの出口などで、自分は強引に割り込んでくるわりに、頑なに割り込ませないよう必死になる車がいたり（全くの個人的な感想ですが、特定地域のナンバーの車にそのような傾向があるなと思ってみたり）。私などは、車間距離を広めにとってどんどん入れてしまうため、よく後の車からクラクションを鳴らされてしまいます。遠くの地で新潟県内のナンバーを見つけると親近感がわき、率先して入れてあげたり、並走したくなったりするものです。確かになかなか進まずイライラすることがありますが、運転で疲れた時は少し休憩できたり、人間模様を観察して地域性について考察してみたり、左車線と右車線とどちらの進みが早いか実験してみたり、渋滞発生のメカニズムや解消法について妄想してみたり……と、思いのほか楽しむことができました。また、30~50Km 台の渋滞を何回か体験すると、日常のラッシュアワーの渋滞が全く苦にならなくなるというステキなお土産が。

おかげさまで、興味があることはたくさんあるものの、趣味と呼べるもののがこれといってなかつた（実はマンガとゲームですが）私にとって、「趣味？旅行（ドライブ）です」と格好の良いことが言えるようになってきました。これから季節は紅葉や温泉などが楽しみですが、次はどこに岡かけようかと夢想しつつ、現実逃避して過ごす今日この頃です。

平成21年度 月間予定表 11月 柏崎市立教育センター

日	曜	研修・行事・会議	内部事務・日程等	出張・関係事業等
1	日			
2	月		広報12/5号〆切	
3	火			
4	水		所内会議 13:00	就学指導幼児部会（Cグループ）検討会（相談室：小林、長谷川裕）15:00
5	木			人間ドック（矢沢） *心の教室相談員研修（学教：第一研） 15:30
6	金	科・秋の星空観察会 ふ・陶芸教室②		要対協運営委員会（元気館：小林）13:30
7	土			
8	日			
9	月	相・相談班会議 13:00		出・いきわく2次審査（植木）
10	火	研・「国語教科指導法1」14:30		就学指導幼児部会（Aグループ）検討会（分館：小林、長谷川裕）13:00～16:45 出・いきわく2次審査（植木）
11	水	研・「道徳授業研究」13:30		就学相談 13:00
12	木	ふ・陶芸教室③		P C推進委員会 15:00
13	金	情・「Excel活用4（名簿の作成と管理）」 15:00 相・いろいろ体験グループ（小A/C） 16:00/16:30		半田小学校計画訪問（矢沢）13:00 *柏崎地域振興局健康福祉部（多目他） 13:00
14	土			
15	日			
16	月			出・第2回就学指導委員会（分館：小林、長谷川裕）14:00～17:45
17	火	研・「保健指導教材研究」13:45	広報12/20号〆切	
18	水	研・「数学教材研究Ⅱ」15:00 研・「食育授業講座Ⅱ」14:00		いなほの会学習会（相談室：小林）19:00
19	木	研・「生活科理科研修（おもしろ実験・工作②）」16:00 情・「Excel活用5（年間予定表の作成）」15:00		出・中越地区心理士会（精医セン：小林） 13:00 *特別支援コーディネータ研修会（多目）13:30
20	金	研・「管理職・ミドルリーダーのためのICT活用講座」14:00 ふ・陶芸教室④ 相・いろいろ体験グループ（小B）16:30		
21	土	科学の祭典柏崎刈羽大会（工科大学）		
22	日			
23	月			
24	火	研・「同和教育現地研修」13:30 ふ・やきいも大会		
25	水	研・「子どもの虐待防止について」15:00		*退職校長会（第一研）13:00
26	木	研・国語研修「松浜中学校研究発表会」 科・小4「人の体のつくりと運動」15:00		糸魚川市学校保健会（小林）14:00 *柏刈事務研リーダー研修会（多目）13:30
27	金	情・「基礎から学ぶICT活用④（スケーリング3）」15:00 相・いろいろ体験グループ（中①）18:30	資源物回収 15:00	出・中越管内指導主事連絡協議会（長岡：矢沢）14:00
28	土			
29	日			
30	月			校内事例検討会（北鯖小：小林）
研・教育研究班 科・科学技術教育班 相・教育相談班 ふ・ふれあいルーム 情・情報教育研修 育・育成センター 出・出張 *・施設貸出 【】は未確定の行事・時間				

H21年度上半期 教育センター事業の参加・利用状況

	研修講座・事業名	4月の利用数	5月の利用数	6月の利用数	7月の利用数	8月の利用数	9月の利用数	H21年度上半期利用合計数
教育研究班	専門研修講座 *	1回	3回	6回	8回	12回	8回	38回
		6人	105人	140人	226人	320人	223人	1,020人
	共催研修、研修講座	1回	1回	0回	0回	0回	0回	2回
		45人	49人	0人	0人	0人	0人	94人
	学校の要請研修会	0回	0回	0回	0回	0回	0回	0回
		0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人
	調査研究員会、教科研修員会	0回	1回	3回	0回	0回	1回	5回
		0人	25人	3人	0人	0人	1人	29人
	教育情報化研修講座 *	0回	5回	2回	8回	11回	4回	30回
		0人	56人	14人	49人	137人	40人	296人
教育研究班・科学技術教育	情報教育主事の要請支援等	18回	20回	23回	20回	7回	10回	98回
		167人	43人	220人	211人	19人	393人	1,053人
	その他の相談・利用・参加数	0回	0回	1回	0回	1回	0回	2回
		0人	0人	1人	0人	2人	0人	3人
	教科書センター利用閲覧数	3人	1人	172人	36人	5人	6人	223人
	理科研修講座 *	2回	3回	2回	2回	12回	4回	25回
		90人	32人	27人	27人	101人	45人	322人
	学校等の要請研修	2回	1回	1回	4回	1回	1回	10回
		3人	9人	80人	543人	19人	102人	756人
	地域の自然研修・観察会	1回	3回	2回	1回	1回	0回	8回
		23人	118人	24人	69人	101人	0人	335人
教育相談班	科学教育振興事業(科学の祭典・科学教室等)	2,242人	0人	2,500人	0人	1,210人	2,499人	8,451人
	理科教育の相談・支援	38件	52件	58件	65件	65件	60件	338件
	理科教材・物品の貸出	484件	3件	4件	68件	33件	80件	672件
	(教職員研修の合計)	194人	54人	118人	80人	178人	122人	746人
	カウンセリングルーム来室相談	新規相談件数 のべ相談件数	60件 77件	22件 56件	9件 49件	31件 63件	20件 47件	17件 73件
	学校訪問相談		5回	14回	11回	19回	9回	12回
	家庭訪問相談	訪問対象者数	2人	2人	2人	1人	1人	10人
		訪問のべ回数	7回	7回	8回	6回	2回	4回
	電話相談		4件	2件	1件	3件	1件	1件
	ソーシャルスキルトレーニング		0回	5回	4回	6回	4回	1回
			0人	29人	21人	33人	22人	6人
教育相談班	ふれあいルーム在籍人数	小学生	3人	5人	5人	6人	6人	30人
		中学生	8人	8人	8人	8人	10人	50人
	ふれあいルーム通級日数		17日	18日	22日	15日	3日	19日
	ふれあいルーム通級のべ人数	小学生	15人	18人	25人	36人	6人	28人
		中学生	49人	66人	90人	71人	14人	105人
	ふれあいルーム学校復帰人数(部分復帰を含む)		4人	3人	0人	0人	0人	7人
	教育団体、PTA、市民等の利用		186人	229人	415人	341人	299人	243人
	教育センター事業の参加・利用総数	3,504	936	3,872	1,897	2,432	3,938	16,579



こどもと先生のための プロジェクト

柏崎市立教育センター 科学技術教育担当

あき 秋の星空観察会

◇とき 11月6日(金)

19:30~21:15

◇ところ 柏崎市立教育センター

柏崎市若葉町2-31

◇内容 秋の星座、月、木星、アンドロメダ銀河、
プレアデス星団（すばる）などの観察

◇申込 柏崎市立教育センター科学技術教育担当へ
申込開始10月20日

(定員になり次第〆切といたします)

◇定員 親子60名

◇参加料 無料

◇持ち物 懐中電灯、防寒着、双眼鏡（ある人のみ）

◇その他 夜間の活動のため、保護者同伴でお願いします。

かがくのさいてん

青少年のための科学の祭典2009柏崎刈羽大会

◇とき 11月21日(土)

10:00~15:30

◇会場 新潟工科大学

◇内容 科学のしくみがいっぱいの、面白い実験や工作をします。

◇申込 不要

◇参加料 無料

◇その他 後日配布のポスターもご覧ください。

ガリレオ・ガリレイはイタリアの天文学者で近代科学の父と言われ、経験的・実証的方法を用いる近代科学の端緒を開いた人です。

新しい教育の創造を志向する私たちにもガリレオ・ガリレイのごときたゆまざる創造と検証の精神が必要であるという趣旨から情報紙の名称を「GALILEI」としています。

教育センターと青少年育成センターの情報とともに、柏崎の教育を広く発信していきます。

所報「GALILEI」 平成21年10月末日発行
表紙写真撮影 中山 博迪



柏崎市立教育センター

TEL 0257-23-4591
FAX 0257-23-4610

E-mail k-center@city.kashiwazaki.niigata.jp

柏崎市青少年育成センター

TEL 0257-20-7601
FAX 0257-23-4610

E-mail ikusei@city.kashiwazaki.niigata.jp

〒945-0833 新潟県柏崎市若葉町2 31